

広報

とめ

夢に向かい希望あふれる
二十歳の門出を祝う

『平成23年登米市成人式（1/9）』



FEBRUARY 2011

2

No. 141

主な内容

- ⊕ 20歳 再会と門出「平成23年登米市成人式」
- ⊕ 申告相談が始まります
- ⊕ 登米市奨学生を募集します
- ⊕ 9町トピックス
- ⊕ 市民の広場
- ⊕ 市からのお知らせ・暮らしの情報



20歳 再会と門出

登米市の未来を開く新成人



会場の登米総合体育館には各町域の新成人が、スーツや振袖に身を包み一堂に集いました

「成人の日」前日の1月9日、登米市成人式が登米総合体育館で開催されました。

今年の成人式は、昨年より22人少ない1025人（男515人、女510人）が対象。このうち、式典には晴れ着やスーツに身を包んだ866人の新成人が出席しました。

開式前、旧友との再会を喜ぶ声が響く一方、式典では大人としての自覚を真剣な表情で受け止めていました。

本日は、わたしたちのた
めに素晴らしい成人式
を開いていただき、本当にあ
りがとうございます。

20歳になり、皆さん、いろ
いろな思いがあると思います
が、わたしにとつてこの20年
間は、本当に短いものでした。
本日、こうして成人式を迎
える事ができたのは、両親や
先生方、そして、大切な友人
たちの支えのおかげだと思っ
ています。

20歳になったと言っても、
まだ「大人初心者」という感
じで、未熟なところもありま
す。これからは一つ一つの事
に対して、大人としての責任
を持って、徐々に「大人の自
覚」を体に染み込ませてい
くと思えます。

現在、わたしは家で専業農



芳賀 翔太 さん (登米町)

農業の持つ素晴らしさや重要性を 多くの人に広く伝えていきたい

家をしています。高校を卒業
後、父の下でさまざまな仕事
を覚えながら日々を過ごして
います。

今、農業を本業としている
若者が減ってきていますが、
これからの時代、農作物の食
料自給率はさらに低下してく
ることが予想され、農業はま
ずますます重要になってくると思
います。

わたしは、これからも農業
を続けていって、農業の素晴
らしさや重要性を若者たちに
広く伝えていきたいと思っ
ています。

最後に、20歳という年を一
つの節目として、自分に関わ
るすべての人たちへの感謝の
気持ちを忘れずに、今後も、
日々精進していききたいと思
います。

— 20歳になって思う 「はたちの主張」 新成人からのメッセージ —

気が付けばもう20歳にな
りました。皆さんはど
んな人生を歩んでいますか。

この20年の間に、わたしは
たくさん経験をしてきました。
思い返すときがありま
せんが、特に「わたし」を変
えたのは、高校を卒業してか
らの2年間でした。社会人
なり、そこで出逢った人たち
から多くのことを学び、経験
したおかげで、今まで狭かつ
た視野がぐっと広がりました
が、反対に多くのことを知っ
たことで、物事や人間関係に
対して少し臆病になってしま
いました。傷つくのを恐れて
自分自身をかばい、逃げてき
たことも何度もありました。
しかしその経験を通して、
物の見方や考え方を変えるこ
とができ、つらく苦しかった

つらく苦しかった経験が 自分自身を成長させる貴重な糧に

経験は、これから生きていく
ための糧になりました。また、
その思いは、きつとわたし自
身をもっと成長させてくれる
ものと思っています。

これからは、自分の意思で
決断する場面がたくさん出て
くると思います。その時は皆
さんも周りに流されず、自分
を信じて答えを決めてくださ
い。時には批判されることも
あると思いますが、強い意志
があればきつと伝わるはずだ
と信じています。これは、簡
単にできるものではありません
が、わたしは信じることで
道は開けると思っています。

これからまた時を過ごして
いきますが、わたしはこの一
生に一度の人生を、悔いのな
いように歩んでいきたいと思
います。



早坂 美穂 さん (中田町)

記念

一生に一度の成人式
会場の入口で記念撮影



期待

式典の受け付けをする新成人
懐かしい友人に早く会いたい!



再会

久しぶりの再会を喜ぶ姿が
会場内でたくさん見られました



決意新たに

登米市成人式

激励

新成人に社会人としての
自覚や責任を語る布施市長



祝歌

成人を祝いとめ市民合唱団から
素晴らしいコーラスのプレゼント



美声

津山町出身のアナウンサー
佐々木真奈美さんが式典を進行



斉唱

新成人による国歌「君が代」が
静肅な会場に響きました



贈呈

1,025人の新成人の皆さんへ
市からも記念品を贈呈



自覚

市長式辞や来賓祝辞に
真剣なまなざしの新成人



誓い

社会人としての自覚や努力を
新成人全員で誓いました



一堂

市内の新成人が一堂に集い
式典が進められました



写真で見る登米市の成人式

新成人として

感動の平成23年

同窓

手作りポスターで式典後に
行われる同窓会をお知らせ



企画

仕事や学業の時間の合間をぬって
成人式を企画した実行委員の皆さん



親心

家族の皆さんも、子どもたちの
晴れ姿を温かく見つめていました



仲間

仲良しのグループで「ハイチーズ」
きれいにかわいらしく撮ってね



歓談

「元気だった？」友人同士で
近況を報告し合う場面も



を担う たち

(順不同)

盛大に、
厳かに新成人の
新たな門出を祝う
成人式

豊里地区



中田：宝江・上沼地区



迫：森・北方地区



東和地区



登米地区



米山：西野・桜岡・善王寺地区



南方地区



未来の 登米市 新成人

中田：石森・浅水地区



米山：中津山地区



迫：新田地区



迫：佐沼地区



津山地区



石越地区





申告相談が始まります

市県民税・所得税の申告と納税は正しくお早めに

市県民税・国民健康保険税・介護保険料の申告相談は、2月9日(水)から3月15日(火)（※土曜・日曜・祝日を除く）まで、各町域、行政区ごとに実施します。申告日程は、各世帯に配布されている「申告相談について（ご案内）」で確認してください。

申告が必要な人

平成23年1月1日現在、市内に住所を置き、次に該当する人が対象となります。

①平成22年中に所得のあった人（公的年金を受給している人を含む）。給与所得者については、次に該当する人が対象となります。

◎勤務先から源泉徴収票を交付されていない人

◎勤務先で給与の年末調整がされなかった人

◎給与所得のほか農業や営業などの各種事業所得、不動産所得、配当所得、雑所得などの所得があった人

◎次のいずれかに該当する人は、申告書附表の提出のみとなり、附表を提出することで、申告したことになります。

◎収入がまったくなかった人（他市町村にいる家族の扶養になつているなど）

◎収入が障害年金・遺族年金・失業給付などの非課税所得のみの人

※申告書附表は「申告相談について（ご案内）」に添付しています。必要な項目を記入し、各申告会場または各総合支所地域生活課に3月15日（火）まで提出してください。

◎収入がまったくなかった人（他市町村にいる家族の扶養になつているなど）

また、税務署へ申告する人（青色申告者、会計事務所依頼する人を含む）や、国税（電子申告・納税システム（e-Tax））で申告する人は、市に申告する必要はありません。

日曜日の申告相談

申告期間中、各申告会場

1日間の日曜日の申告相談を実施します。受付時間は、各会場とも午前8時45分から、午前10時30分までとなりますので注意してください。

日程は申告会場ごとに異なります。「申告相談について（ご案内）」にある日程表で確認してください。

【問い合わせ】

総務部税務課市民税係
02220(22)2163

申告相談時に必要なもの

- 農協との取引明細書（売り上げと経費が分かる書類）
- 収支を記載した関係帳簿、領収書など
- 各種農業関係補助金などの証明書
- 農協以外に販売しているときは、売り上げが分かる書類
- 自家消費の農産物（米、野菜）の数量・金額
- 農作業を受託しているときは、収入が分かる書類
- 肉用牛を販売したときは、出荷一覧書・売却証明書と経費が分かる書類
- 税務署から確定申告用紙が送付されている場合は、その申告用紙

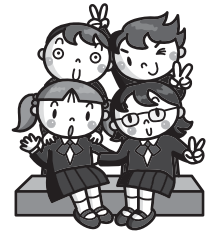
農業申告に必要な書類

※申告待ち時間の短縮のため、事業所得や不動産所得などの各種経費、医療費などは事前に計算し、領収書を持参してください。

申告に必要なもの

- 申告者名義の金融機関口座番号と口座届出印
- 事業所得者（営業、農業など）は、関係帳簿・経費の領収書など
- 給与所得者と公的年金受給者は、源泉徴収票原本
- 医療費控除を受ける人は、支払った医療費の領収書、保険などで補てんされた金額の明細書
- 社会保険料控除（国保税、国民年金など）を受けるときは、領収証書、証明書（国民年金の場合は、日本年金機構からの控除証明書が必要）
- 障害者認定されている人で障害者控除を受けるときは、障害者手帳や療育手帳
- 要介護認定されている人で障害者控除を受けるときは「障害者控除対象者認定書」
- 生命保険料控除、地震保険料控除を受けるときは、支払保険料の証明書
- 住宅借入金等特別控除を受けるときは、登記簿謄本・住民票の写し・売買契約書・住宅借入金の年末残高証明書・源泉徴収票（給与所得の人）
- その他、収入と経費が分かる書類

登米市奨学生を募集します



市では平成23年4月以降に進学・進級する人で、経済的理由により就学が困難な人に奨学金をお貸しいたします。

市育英資金・浅野兄妹奨学資金

【校種】 国内の高等学校、専門学校、高等専門学校、短期大学、大学（大学院を除く）

【貸付月額】

【貸付期間】

区分	高校生	専門学校生、高等専門学校生、短大生、大学生	高等学校 専門学校生 大学	4年以内
自宅通学	1万円以内	4万円以内	高等専門学校	5年以内
自宅通学以外	3万円以内	5万円以内	短大	2年以内

【連帯保証人】 2人（1人は家族で可、もう1人は別生計で独立生計者）

【貸付方法】 年2回以内、奨学生本人の預金口座（漁協を除く）に振り込みます。

【償還方法】 無利子、据置き6カ月、10年以内均等償還年賦、半年賦、月賦の中から選択、本人口座から引き落とします。

【応募資格】 家計・学力・人物が、基準に合致していること。

◆家計 世帯の平成22年中の総所得金額が、別表1に定める基準以下であること。また、別表2の事由に該当する場合は、別表1の基準額に別表2の特殊事情算入額を足した額が基準額となります。

【別表1】

【別表2】

区分	基準額	区分	事由	特殊事情算入額
世帯人員	1人 1,780千円	特殊1	世帯内に高校へ就学している人がいる場合	770千円 (一人につき)
	2人 2,820千円			
	3人 3,280千円	特殊2	世帯内に大学・短大・専門・高専へ就学している人がいる場合	990千円 (一人につき)
	4人 3,550千円			
	5人 3,820千円			
	6人 4,020千円	特殊3	そのほか家計をひっぱくする事由があると認められる場合	総所得金額と基準金額の差額分
	7人 4,220千円			

※世帯人員が8人以上の場合は、一人につき200千円を加算する。

※特殊1・2＝平成23年4月現在

◆学力 成績が学年評定3.5以上、または最終学年における成績が上位50%以内に入っていること（スポーツ、芸術などで卓越している人または特に向学心旺盛で学校長が推薦する場合はこれも考慮する）。

◆人物 市内に3年以上在住し、現に生計の基礎が市内にある人で、心身ともに健康な人。

上杉奨学金

【校種】 大学 【貸付年額】 50万円以内

【貸付期間】

医学部、獣医学部以外	4年以内
医学部、獣医学部	6年以内

【保証人】 1人

【貸付方法】 年1回以内、奨学生本人の預金口座（漁協を除く）に振り込みます。

【償還方法】 無利子、据置き3年以内、10年以内均等償還年賦、半年賦、（いずれかを選択）、本人口座から引き落とします。

【応募資格】 経済的な理由によって進学に支障をきたしている人。（社会人でも可）

◆共通事項

【募集人数】 両奨学金とも予算の範囲内

【募集期間】 2月25日（金）～3月25日（金）

【奨学資金の貸与および償還】

- ◇市育英資金および浅野兄妹奨学資金と上杉奨学金の重複貸与はできません。
- ◇市の奨学金以外の奨学金制度（例：日本学生支援機構・交通遣児育英会など）との重複貸与もできません。
- ◇卒業、進学先、就職先を条件とした償還免除制度はありません。
- ◇不登校または奨学生として適当でないと認められたときは、奨学金は途中でも廃止し償還していただきます。

【選考方法】 奨学生選考委員会で審査し、市教育委員会で決定します。

【応募書類】

- ①奨学生願書（様式1号）
 - ②学校長推薦書（様式2号）
 - ③健康診断書（学校発行のものでも可）
 - ④住民票謄本（家族全員分）
 - ⑤納税証明書（保証人、連帯保証人）
 - ⑥平成21年中の家族全員の所得が分かる書類
※住民税申告書（写）または確定申告書（写）。
給与所得のみの場合は、源泉徴収票（写）
 - ⑦合格通知書、入学通知書（写）
- ※①と②は市ホームページからダウンロードできます。

【申し込み・問い合わせ】 ▶教育委員会教育総務課 総務係 ☎0220(34)2670 ▶各教育委員会教育事務所

あなたの声を市政に反映させませんか

市政モニターを募集します



市では、市政に市民の皆さんの意見や要望を反映させ、住みよいまちづくりやサービスの向上を目指すために、市政モニターを募集します。

市政モニター

【資格】

- ①20歳以上で市内に1年以上住んでいる人
- ②地方公共団体の職員でない人
- ③モニターの職務を積極的に履行できる人

【定数】20人以内

【任期】1年間

【内容】

- ①市政に関する建設的な意見や要望などの随時提出
- ②モニター会議（年2回程度）への出席
- ③市政に関するアンケートや調査表などへの回答
- ④市長から出席の要請がある会議などへの出席

【応募方法】

①住所②氏名③生年月日（年齢）④電話番号を任意の様式に記入し、市役所迫庁舎2階総務部市長公室広報広聴係まで提出するか、電話、郵送のいずれかでお申し込みください。

【応募締切】2月25日（金）まで

【申し込み・問い合わせ】

総務部市長公室 広報広聴係
〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090



防犯指導隊員一人一人の服装を点検する市長

市防犯指導隊と交通安全指導隊の平成23年出初め式が1月8日、中田総合体育館でそれぞれ開催されました。式には、市民の安全・安心確保のため、日々活動している市内各地区の防犯指導隊員、交通安全指導隊員が参加し、点呼や服装点検、各隊長からの訓示などが行われました。参加した隊員は、市民の皆さんが安全で安心して暮らせる「登米市」の実現に向け、



市民の命や財産を、火災から守る消防団の皆さん

今年一年も職務を遂行できるよう士気を高めていました。また、翌日の9日には市消防団出初め式が消防防災センターで実施され、9支団の団員や市関係者ら約1300人が参加しました。各支団の団員は、人員報告後、センター前で規律正しい観閲行進を行い市長が観閲しました。

防団員の皆さんをリーダーとした、地域防災力が非常に重要となっています。市民の期待と信頼に応えられるよう、今後も一層の尽力をお願いします」と述べました。その後、救助隊による消防救助訓練や、団員によるポンプ車での一斉放水訓練などが披露され、各隊・団員のキビキビとした動作に観客から大きな拍手が送られていました。



消防団員による一斉放水訓練

安全・安心に向け決意新たに 交通安全・防犯指導隊、消防団出初め式

今年一年の健康と安全を祈る

佐沼どんと祭裸参り・石越どんと祭と冬の花火

小正月（1月14日）に正月飾りを焼き、燃え上がる御神火にあたることでその年の無病息災、五穀豊穡、商売繁盛などを祈る伝統神事「どんと祭」が1月14日、市内の各神社などで行われました。

迫地区では、津島神社を主会場としてたき上げのほか、白鉢巻きに白サラシを巻いた姿で御神火を目指して参拝する「裸参り」などが行われました。



毎年大勢の人が参加し、御神火を目指す裸参り【迫】

裸参りの人たちが通る商店街の店先には、かがり火がたかれ、通りには黒山の人だかりができていました。津島神社に到着した男たちは、手にしたたいまつで、山積みされた正月飾りに一斉に点火し、無病息災や五穀豊穡、商売繁盛などを祈りました。

や縁起福もちまきなどが行われたほか、たくさん露店も軒を連ね、多くの人でにぎわいました。祭りの目玉である打ち上げ花火では、さまざまに願いが込められた約1000発の花火が澄みきった夜空に大輪の花を咲かせました。地元冬の風物詩となっている両祭りには、多くの人が訪れ、御神火に向かって家族の今年一年の安全や健康を祈っていました。



色とりどりの大輪の花火が、冬の夜空を彩る【石越】

まちづくりに活発な意見

協働のまちづくり
シンポジウム2010

よりよい登米市を目指し、みんなで作る条例（仮称）

登米市まちづくり基本条例の制定に向け「協働のまちづくりシンポジウム2010」が12月18日、中田農村環境改善センターで開催されました。このシンポジウムは、先に開催された「市民1000人井戸端会議」で出されたまちづくりに関する意見の報告や、まちづくりに関する理解や関心を深めることを目的に開催されたものです。

れました。

その後には、井戸端会議総集編として、来場者が登米市の「地域」「人」「産業」のテーマごとのグループに別れ、活発な意見交換や話し合いが行われました。

シンポジウムでは、始めに条例策定委員会の取り組みや検討結果、井戸端会議などから見えてきた条例素案の形などについて、市長と条例策定委員会の山田委員長、伊藤副委員長による話し合いが行わ



まちづくりについて意見を交わす市長と委員の皆さん



各グループごとに未来の登米市について意見を発表

登米で新春懇談会 今年の地区の飛躍を願う

登米町新春懇談会（新春懇談会実行委員会主催）が1月7日、とよま観光物産センター「遠山之里」で開かれ、地元の事業所や行政関係団体などから約90人が参加しました。懇談会では、市制5周年を記念し登米市の「花（さくら）鳥（はくちょう）木（すぎ）」の制定や三陸縦貫自動車道登米東和ICの開通、9年間継続している死亡事故ゼロ記録、新登米診療所の建設と特別養護老人ホームの新設などを話題に親睦を深め、登米地区がさらに飛躍できるよう抱負を語り合いながら、気持ちを新たにしていました。



▲地区の事業所・団体などの関係者が参加し、新年を祝いました



▲幻想的な雰囲気の中、ホールには優雅な音色が響き渡りました

中田で室内楽交響曲演奏会「冬の調べ」 心に響く優雅な音色を楽しむ

室内楽交響曲演奏会～冬の調べ～が12月18日、石ノ森章太郎ふるさと記念館で開催されました。演奏会では、東北大学交響楽団OBと木の家合奏団有志の皆さんを迎え、ピアノとバイオリンの独奏を中心にフルートを交えた交響曲が演奏されました。会場では、35000球のイルミネーションが灯る光のページェントも同時開催され、集まった約100人の観客は幻想的な雰囲気の中、静かで心に染みる音色に聴き入りながら一足早いクリスマス気分を味わっていました。

南方子育てサポートセンターで「ぼっぼの日」 みんなで楽しくおもちつき

地域の交流を目的に、子育てサポートセンターと南方児童クラブ保護者会が共催で行っている、昔ながらのきねと臼を使ってもちをつく「もちつきペタン」が1月15日開催され、赤ちゃんから大人まで約130人が参加しました。子どもたちは初めて見るきねと臼に戸惑いながらも、大喜びでもちつき体験をしていました。調理は、南方農村生活研究グループ連絡協議会の協力をもらい、あんこもちやお雑煮、にらツナもちなど4種類のもちが振る舞われ、みんなとてもおいしそうに食べていました。



▲きねと臼を使ったもちつきに、興味津々の子どもたち



▲身近にあるタオルを使い、体操を楽しむ皆さん

食 津山いきいき講座フォローアップ研修 事と運動の大切さを再確認

津山ふれあいセンターで12月15日、「つやまいいき講座（フォローアップ研修）」が開催されました。この講座は参加者が生き生きとした生活を送るとともに、リーダーとして地域の人たちに健康づくりを広めてもらうことを目的としています。今年度の最終講座となった今回は、東北文化学園大学の植木教授を講師に迎え、「元気になる食事と運動」をテーマに、高齢期に必要な栄養素や食事のとり方、タオルを使った体操を行い、食事と運動の大切さを実感した研修会となりました。

早 石越で夕暮れ時の交通事故防止運動 めのライト点灯で事故防止

交通事故は、夕暮れ時から夜間の時間帯に多く発生し、特に午後4時から午後6時の時間帯に最も多く発生しています。この現状を踏まえ、12月20、21日の2日間、夕暮れ時の交通事故を石越地区から無くそうと、石越地区の各交通安全団体関係者延べ80人が結集し、石越総合支所入り口前県道沿いで「4時ライト運動」を実施しました。参加者は寒空の下、のぼり旗や横断幕などを掲げて、県道を走行する自動車のドライバーに早めのライトの点灯を呼び掛けました。



▲交通事故防止を願い、ライトの早め点灯を呼び掛けました



▲日々の活動が高く評価され受賞した優良団員の皆さん

さ 市スポーツ少年団迫支部優良団員表彰式 さらなる活躍と努力を誓う

市スポーツ少年団迫支部の平成22年度優良団員表彰式が12月15日、ホテルサンシャイン佐沼で開催されました。表彰式では、23団体から優秀な成績をおさめた人や、チームのために一生懸命努力・貢献した17人の優良団員に阿部支部長から表彰状が贈られました。受賞団員を代表して、迫剣道スポーツ少年団の千葉康太郎君（佐沼中学校3年）が、保護者や指導員への感謝の気持ちを伝え、「次のステップに向けさらに頑張りたいと思います」と感謝の言葉を述べました。

寒 東和の3つの児童クラブで所外体験学習 さに負けない元気なプレー

米谷・錦織・米川児童クラブの児童が中田町の諏訪公園で1月5日、所外体験学習としてグラウンドゴルフを行いました。初めてのグラウンドゴルフでは、最初はうまくボールに当てることができませんでしたが、なかだスポーツクラブ「パティオ」のスタッフから握り方や構えを教えてもらうと、すぐに上達し、中にはホールインワンを出す児童もいました。当日は冷たい風が吹き付ける寒い日でしたが、子供たちは顔を真っ赤にしながらも元気いっぱいプレーし、初めてのグラウンドゴルフを楽しみました。



▲寒さに負けず、元気にグラウンドゴルフを楽しむ子どもたち



▲長年の美化作業に対し、佐藤教育長（右）から感謝状が贈られました

長 米山で清掃作業に感謝状を贈呈 年にわたる活動に感謝

地域通学路の美化作業に対する感謝状贈呈式が12月24日、米山東小学校で行われました。感謝状が贈られたのは、細川こぎくさん（90歳）で、30年以上にもわたり、通学路の落ち葉清掃などを続けています。当日は佐藤教育長から「30年継続とは、なかなかできるものではありません。これからもお元気で地域の模範として活躍してください」と感謝状が贈呈されました。贈呈後こぎくさんは、「庭の掃除のついでと思って始めたのがきっかけ。これからも体力の続く限りがんばりたい」と、話していました。

楽 豊里でスマイルコンサート しい音楽に親子でスマイル

親子で歌を歌ったり、演奏を聴いたりして、子どもと保護者が音楽を共に楽しむ「親子スマイルコンサート」が1月14日、豊里子育てサポートセンターで開催されました。これは、豊里保育園と子育てサポートセンターの共同で開催されたもので、今回は、仙台市のアトリエ自由楽校から「あきらちゃん&ラーメンちゃん」を迎えてのコンサートを行いました。コンサートには約230人の親子が参加し、親子で音楽に合わせて体を動かしたり、歌にあわせて手遊びをしたりと、楽しい時間を過ごしました。



▲あきらちゃん&ラーメンちゃんの音楽に合わせて、楽しくダンス

12/22

心臓マッサージで人命を救う

心臓マッサージをを行い人命を救ったとして12月22日、伊藤慧太君（佐沼中2年）に表彰状が贈られました。伊藤君は10月18日、路上で高齢者の男性が倒れたのを目撃、意識や呼吸がないような状況のため、即座に心臓マッサージを行い尊い命を救いました。市長は「勇気あるこの行為は他の模範となります」と述べ、伊藤君の善行をたたえました。



▲勇気ある伊藤君に、市長から表彰状が贈られました

1 / 8 ~ 16

全国から20種のご当地丼が集結

日本各地の名物どんぶりを集め、その味を競う「全国ご当地どんぶり選手権」が1月8日から東京ドームで開催されました。第2回となる今回は、全国から20チームがNo.1の座を目指して9日間に渡って熱闘を繰り広げました。登米市からは昨年に引き続き、登米油麩丼の会の皆さんが油麩丼を出品し、登米市の名物「油麩丼」を全国にPRしました。



▲丼店舗がズラリと並び、大勢の人でにぎわう会場

1 / 18

市民に開かれた議会を目指して

市民に開かれた議会を目指し検討を重ねてきた「議会基本条例」に対する意見交換会が、市内9カ所で開催されました。これは議会の在り方を定める条例の制定に向けて、広く市民の意見を聞くため開催されたものです。迫地区では1月18日迫公民館で開催され、条例内容について多くの意見が出されるなど、活発な意見交換が行われました。



▲議会の在り方に対して、多くの意見が出された交換会

1 / 18

実際の活動現場の声を市政に

市長が活動現場に出向き、視察や意見交換を行う「移動市長室」が1月18日、浅水小学校で開催されました。当日は、放課後子ども教室の協力スタッフなどが参加し、放課後における子どもたちの健全な過ごし方や、安全管理などについて積極的な意見交換が行われたほか、市長が放課後子ども教室での子どもたちの様子を見学しました。



▲放課後子ども教室の活動の様子を視察する市長



市民の広場

ぼくとわたしの夢 No.70

モータースポーツに携わる仕事を



高橋 歩君 (豊里小・中8年)
(豊里町長根・明男さん方)

学校では、生徒会に所属し生徒会長を務めている歩君。昨年12月に就任し、生徒全員が明るく楽しく学校生活を送れるように日々努めています。また、小学校から吹奏楽を始め、現在は吹奏楽部でトロンボーンを担当しています。部活動では、夏の吹奏楽コンクールに向け仲間とともに、練習を頑張っています。

そんな歩君の夢は、ドライバーやメカニックなど、モータースポーツに携わる仕事をする事。テレビなどに映し出されるスピード感や迫力ある映像に感動したのがきっかけで「将来は、車の運転や整備など、どの分野に進んでも、仲間から頼りにされる存在になりたい」と話していました。

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。

広報広聴係まで情報をお寄せください。

〇総務部市長公室広報広聴係

〒987-0511

登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164

Eメール koho@city.tomeniyagi.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。

文芸

短歌

作品募集! ●3月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、2月10日まで応募ください。なお作品にはすべてかなを振ってください。●応募者多数の場合は選考して掲載します。

南天のサラサラ雪をはらいたり
災難の転じて福となりませ
畑の土凍てつく前にと葱を掘る
弱き陽射しを背に受けながら
穏やかな新年迎え清々し
身の健やかと鈴を鳴らしぬ
婆ちゃんの餡餅好きと黄粉かけ
頬張る孫娘の笑顔愛らし
新年の清しき庭の雪踏みて
鶏に餌やる元日の朝
ささやかな願いをこめて元日の
日記を書きぬ心新たに
霜深く凜と静もる川土手に
朝陽さしぐみ心を放つ
夕焼けの鐘つき堂は影となり
こうこうこうと白鳥の声
笑みのない息子時には高笑い
聞けば安堵の胸なで下ろす
元旦の陽に光りつつ歩みいる
老妻の笑顔と新しき芽と

伊藤 泰子 (迫)

岩 渕 はる子 (中田)

本 宮 やつ (中田)

熊 谷 タへ子 (中田)

熊 谷 てる子 (中田)

小野寺 典子 (中田)

熊 谷 たかよ (中田)

折 居 由紀子 (米山)

佐 藤 えみほ (米山)

高 橋 壽 郎 (南方)



阿部 桃花ちゃん
(津山町石貝)
平成19年12月27日生まれ
(3歳)
盛一さんの長女

リズムダンスが大好きで、1人で1曲分踊れるほど得意な桃花ちゃん。はしの使い方も上手で、大好きなイクラも上手に摘めます。家では、2人のお兄ちゃんと一緒に遊ぶ、元気一杯の桃花ちゃんです。



高橋 駿平くん
(南方町原)
平成21年1月8日生まれ
(2歳)
俊幸さんの長男

駿平くんは、人見知りせず誰にでもいつもニコニコ顔。車が主人公のアニメ「カーズ」がお気に入り、毎日必ず1回は見るほど大好きです。最近では、上手にお話ができるようになりました。

新刊紹介 = 登米図書館 = ☎0220(52)2316

■大人向け



空の冒険

吉田 修一／著

旅先で出会った人々や風景を見つめ、心のゆらぎや情感をつづった短編小説。



ようこそ断捨離へ

やました ひでこ／著

暮らし、身体、気持ち……。自分をもてなすための居場所づくりを始めたい人に。



たれの本

くぼた さとし／編

日本中から選び抜いた絶品のご当地「たれ」を収録。登米地方のあの「たれ」も！

■子ども向け



ふくはうち おにもうち

内田 麟太郎／作

“福の神さん”が訪れることを願いながら、一家で笑いながら楽しんでほしい絵本。



いのちをいただく

内田 美智子／文

食といのちを考える絵本。感謝の心で「いただきます」と「ごちそうさま」を。



たれ耳おかみのジョン

きむら ゆういち／作

笑いあり、涙ありの成長物語。さあ、ジョンと一緒に大冒険にでかけよう。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わげすたづ わげすたづ わげすたづ わげすたづ

まちの **若い衆**

No.70



千葉 優さん (23歳)

ちば ゆう
中田町本町畑中・かに座

お金を扱う責任重大な仕事
元気なあいさつと笑顔をお忘れずに

★身長と血液型 153センチ
★現在 昨年4月からみやぎ登米農業協同組合迫支店に勤めています。現在は金融課に所属し、窓口で出金や入金などの事務を担当しています。仕事では、お客様が気持ちよく利用していただけるよう、元気なあいさつや笑顔、丁寧な言葉遣いを日々心掛けています。

★自分の性格 何事にも真面目に取り組むタイプです。
★休日 昨年車を購入したので、休日は運転練習も兼ねてドライブに出掛けることが多いです。大学時代の友達に会いに、秋田や福島まで出掛けることもあります。
★趣味は 読書が好きで、歴史や自然環境などについての本をよく読んでいます。
★理想の男性像 優しく頼りがいのある人。

★今やってみたいこと 音楽が好きで学生時代、箏曲(琴)部や民俗音楽のサークルに所属していたので、また音楽を始めてみようと思っています。

わが家のアイドル



あ い り
猪股 愛依莉ちゃん

(東和町錦織第3区)
平成20年3月18日生まれ
(2歳)
保行さんの長女

好き嫌いなく何でも食べる元気一杯の愛依莉ちゃん。中でもイチゴは特に大好きです。体を動かすのも得意で、最近では、プールで顔を水につけてバタ足で上手に泳げるようになりました。



ゆう けい
及川 悠介くん

(中田町十文字)
平成20年10月19日生まれ
(2歳)
純さんの長男

悠介くんは仮面ライダーがとっても大好き。中でも3代目の「V3」が一番のお気に入りです。お母さんのお菓子作りのお手伝いでは、粉をふるいに掛けたり、かき混ぜたりする働き者の悠介くんです。

第52回中田地区 ピンポン大会参加者募集

【日時】 3月6日(日) 午前9時～
※午前8時30分から受け付け

【場所】 中田総合体育館
(なかだアリーナ)

【参加資格】

中田町内在住者または勤務者

【内容】 団体戦(3シングルス・硬式)
※家族・職場・友人・男女混合可
※人数がそろわない場合や1人で
参加希望の場合は、問い合わせく
ださい。

【参加費】 1チーム=600円

【申込方法】 電話、ファクシミリ
※ファクシミリの場合は、なかだ
アリーナおよび大会事務局に備え
付けの申込用紙か任意の用紙に
チーム名・参加者全員の氏名、年
齢、電話番号を記入の上、中田地
区ピンポン大会参加希望と明記し
てください。

【申込期限】 2月28日(月)

【申し込み・問い合わせ】

大会事務局(アリスモード(株)内)
担当:佐瀬
☎ 0220(34)6102
FAX 0220(34)6103

自動車の登録・検査の 手続きはお早めに

毎年、自動車の登録や検査の手続
き(名義変更、住所変更、廃車、車
検など)をする人が3月に集中しま
す。そのため、窓口や検査場はもと
より駐車場が大変混雑し、長時間お
待たせする状況になっています。

これらの手続きは、できるだけ早
めに、2月中に済ませていただくよ
うお願いします。

【受付時間】

◇軽自動車検査協会(平日のみ)
午前8時45分～11時45分
午後1時～4時
◇宮城運輸支局(平日のみ)
午前8時45分～正午
午後1時～4時

【問い合わせ】

◇軽自動車検査協会
☎ 022(284)1368

◇東北運輸局宮城運輸支局
▶登録関係 ☎ 050(5540)2011
▶検査関係 ☎ 022(235)2513
▶車検予約

パソコン <http://www.navi.go.jp>
携帯 <http://www.navi.go.jp/m/>

事業主の皆さんへ

「高齢者等の雇用の安定等に関
する法律」により、「65歳以上定年」、
「65歳以上希望者全員の継続雇用制
度」を導入する必要があります。

詳しくは、ハローワークに問い合
わせください。

【問い合わせ】 ハローワーク迫

☎ 0220(22)8609
または宮城労働局職業安定部職業
対策課
☎ 022(299)8062

2月は「みやぎ36協定適 正化キャンペーン」月間

労働基準法第36条に基づく協定
(以下「36協定」(※)という。)の適
正化などにより、長時間労働の抑制
および過重労働による健康障害の防
止を図るため、宮城労働局では「み
やぎ36協定適正化キャンペーン」を
設定し、次の項目を重点に、労使を
はじめとする関係者に対する広範な
周知・啓発を行います。

- 36協定の適正化などにより時間外
労働・休日労働を削減すること
- 長時間労働者への医師による面接
指導など、労働者の健康管理に係
る措置を徹底すること
- そもそも時間外労働・休日労働を
必要最小限とすること

※労働基準法で定める労働時間を超えて
労働(時間外労働)するとき、同法で定
める休日に労働(休日労働)するとき、
時間外労働ができる時間、休日労働がで
きる休日などを労使で協定し、労働基準
監督署に届け出する必要があります。こ
の協定は、労働基準法第36条に定められ
ていることから「36協定(さぶろくきょ
うてい)」と言われていています。

【問い合わせ】 宮城労働局労働基準
部監督課(仙台第4合同庁舎8階)
☎ 022(299)8838

裁判所からのお知らせ

2月の広報テーマは「少額訴訟を
利用される方へ～手続きを詳しく知
りたい方のために～」です。

詳しくは、最高裁ウェブサイト
をご覧ください。

【問い合わせ】

▶仙台地方裁判所事務局総務課
☎ 022(222)6115
▶仙台家庭裁判所事務局総務課
☎ 022(222)4165

【URL】 <http://www.courts.go.jp/>

登米祝祭劇場 2月のイベント情報

◆夢フェスタの歩み Part I
～衣装・ヘアメイク展～

【日時】 2月1日(火)～

3月8日(火)
午前10時～午後5時
(最終日は正午まで)
※毎週月曜日は休館日です。

【場所】 レストラン蓮房

【入場料】 無料

【問い合わせ】 登米祝祭劇場

☎ 0220(22)0111

◆登米市男女共同参画フォーラム
～川島隆太・東北大教授の講演ほか～

【日時】 2月5日(土) 午後1時～

※大ホールでの講演会は事前に申
し込みが必要です。

【場所】 小ホール・大ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】 登米市企画部市民活

動支援課 ☎ 0220(22)2173

◆第6回ときめき市民コンサート

【日時】 2月13日(日) 午後2時～

【場所】 大ホール

【入場料】 大人=1,000円

高校生以下=無料整理券

【問い合わせ】 登米祝祭劇場

☎ 0220(22)0111

◆えほん・おもちゃであそぼう!!
ふれあいひろば

【日時】 2月19日(土) 午前10時～

【場所】 小ホール

【入場料】 1家族=300円

【問い合わせ】 すくすく保育研究所

☎ 0220(34)7440

女性医師による 女性の健康相談

女性医師が、思春期や更年期の身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなどで悩んでいる女性の相談に応じます。相談は無料で予約制です。

【相談日】2月26日（土）

【場所】大崎市（会場は予約時にお知らせします）

【予約先・問い合わせ】

県女医会女性の健康相談室

☎ 090 (5840) 1993

（受付時間：土曜・日曜・祝日を除く午前9時～午後5時）

県健康推進課

☎ 022 (211) 2623

2月の パソコン相談室

◆パソコン教室

①総会の資料を作成してみませんか。

【日時】

2月8日（火）午前10時～正午

2月11日（金）午後7時～9時

②基本操作をしてみませんか。

【日時】

2月15日（火）午前10時～正午

2月18日（金）午後7時～9時

①②共通事項

【場所】迫にぎわいセンター

【受講料】2,000円

【申込方法】電話

【申込期限】受講日前日まで

◆無料相談室

【日時】2月20日（日）

午前10時～正午

【場所】迫にぎわいセンター

【申込期限】5日前まで

◆出前コース

あなたの自宅にパソコンを持参して、パソコン操作のどんな相談にも応じます。

【料金】1コース（4時間）

=5,000円

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎ 0220 (21) 5262

仙台法務局庁舎移転の お知らせ

仙台法務局本局庁舎は、平成23年2月に完成する仙台第3法務総合庁舎に移転します。

仮庁舎（仙台市宮城野区名掛丁128広瀬通SEビル）での業務は、2月10日（木）をもって終了します。

【業務開始日】2月14日（月）

午前8時30分～

【新庁舎場所・電話番号】

〒980-8601

仙台市青葉区春日町7-25

仙台第3法務総合庁舎

☎ 022 (225) 5611（代表）

【問い合わせ】仙台法務局庶務課

☎ 022 (292) 3390

NHK学園 受講者募集中！

NHK学園では、生涯学習通信講座の受講者を募集しています。まずは、無料の案内書をご請求ください。

【受講期間】3カ月～1年

【講座種類】俳句、短歌、川柳、書道、ペン字、水彩画、絵手紙、写真、自分史、古文書、漢方薬膳、折り紙、簿記など

【申込方法】案内書をご請求ください。電話・ファクシミリ・ホームページから申し込みできます。

【受付期間】通年

【申込先・問い合わせ】

NHK学園

☎ 042 (572) 3151（代表）

FAX 042 (574) 1006

【URL】

<http://www.n-gaku.jp/life>

第5回登米市春の 農産物栽培講習会開催

種苗メーカー、資材・肥料のメーカーが勢ぞろいし、野菜の品種や資材の上手な使い方、環境に合わせた肥料の使い方などを講習します。

家庭菜園から産直生産者までどなたでも気軽に参加できる講習会です。

【日時】2月17日（木）

午前9時30分～午後4時

【場所】中田農村環境改善センター

【参加費】無料

※ただし昼食（500円）希望の場合は、事前に事務局まで申し込みください。

【問い合わせ】

事務局：（有限会社）高信種苗店

☎ 0220 (34) 2702

受付時間＝午前8時30分～午後6時（担当：松本）

～地デジいろは塾～

No.20

デジタルテレビ
受信のお手伝い デジサポ 宮城

◆地デジの準備はお早めに！

昨年9月の浸透度調査によると地デジの普及率は約9割となりましたが、これから地デジの準備をする人には、注意してほしいことが1つあります。それは、必ずしも『アナログ放送が受信できる＝デジタル放送も受信できる』とは限らないことです。地デジの普及はどんどん進んでいますが、それに比例して「デジタルの受信ができない」という相談も大幅に増加しています。

アナログ放送終了間際に地デジの準備をしたが、デジタル放送の受信ができなかった場合、対策が間に合わないことがあります。

デジサポでは、地デジの受信の可否を確認したい人のために「地デジアンテナキット」の無料貸し出しを行っています。このキットは『地デジチューナー』と『簡易アンテナ』をセットにしたもので、地デジ受信の可否などを自分で確認することができます。

『備えあれば憂いなし』、早めの準備と確認をお願いします。

キットの貸出方法についての相談は、デジサポ宮城までお電話ください。

【問い合わせ】デジサポ宮城 ☎ 022 (745) 1500

地デジコールセンター ☎ 0570 (07) 0101

医療局職員募集のお知らせ

医療局では、看護師を募集しています。

【募集職種】 看護師 6人程度

【受験資格】 昭和47年4月2日以降に生まれ、看護師の免許を有している人。

【提出書類】 申込書（医療局指定）、履歴書（市販）、看護師資格免許の写し、健康診断書（医療局指定）

【申込書等請求方法】 申込書および健康診断書は、医療局医療管理課に直接または郵便で請求してください。郵便で請求する場合はあて先を明記し、120円切手を貼った返信用封筒を同封してください。

【申込期限】 2月28日（月）※当日消印有効

※そのほかの詳細については、下記に問い合わせください。

【申込先・問い合わせ】 〒987-0511 登米市迫町佐沼字下田中25番地
医療局医療管理課 総務係 ☎ 0220 (21) 6888

国民年金だより

国民年金の独自給付について

国民年金の第1号被保険者（自営業者・農業従事者・学生などと、その配偶者）として保険料を納めている人には、老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金以外に、「付加年金」「寡婦年金」「死亡一時金」といった給付が受けられる場合があります。

◆付加年金

定額の保険料（平成22年度：15,100円）に月額400円を上乗せして納めると、将来受け取る老齢基礎年金に付加年金が加算されます。

○付加年金額（年額）＝200円×付加保険料を納付した月数

※国民年金基金に加入している人、保険料の免除を受けている人は、付加保険料を納めることはできません。

※付加保険料の納付を希望するときは、最寄りの総合支所市民福祉課に申し込みが必要です。

◆寡婦（かふ）年金

第1号被保険者として保険料を納めた期間（免除期間を含む）が25年以上ある夫が、年金を受けることなく死亡したとき、10年以上婚姻関係があり生計を維持されていた妻に、60歳から65歳までの間支給されます。

○寡婦年金額（年額）＝夫の老齢基礎年金額×4分の3

※夫が老齢基礎年金や障害基礎年金を受けていた場合や、妻が繰り上げ支給の老齢基礎年金を受けている場合には支給されません。

◆死亡一時金

第1号被保険者として保険料を3年以上納めた人が、老齢基礎年金、障害基礎年金を受けずに死亡したとき、その人と生計を同じくしていた遺族（配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹の順で優先順位の高い人）に支給されます。

保険料納付済期間	支給額	保険料納付済期間	支給額
3年以上15年未満	120,000円	25年以上30年未満	220,000円
15年以上20年未満	145,000円	30年以上35年未満	270,000円
20年以上25年未満	170,000円	35年以上	320,000円

※保険料の一部免除を受けて4分の3納付した月は4分の3月、半額納付した月は2分の1月、4分の1納付した月は4分の1月として計算します。

※付加保険料を3年以上納付している場合は8,500円が加算されます。

※遺族が、遺族基礎年金を受けられるときは支給されません。

※寡婦年金を受けられるときは、どちらか一方を選択します。

【問い合わせ】 市民生活部国保年金課 年金医療係 ☎ 0220 (58) 2166
古川年金事務所国民年金課 ☎ 0229 (23) 1203



県登米保健福祉事務所 (保健所) 健康相談など

プライバシーは守られますので、安心してご相談ください。

【2月の相談日】

	引きこもり相談	アルコール家族教室	精神保健福祉相談
日時	18日（金） 午後1時30分 午後4時30分	22日（火） 午後1時30分 午後3時30分	25日（金） 午後1時30分 午後3時30分
場所	3階会議室	3階会議室	1階 クリニック室

【相談料】 無料

【会場】 県東部保健福祉事務所登米地域事務所

【注意事項】 必ず予約が必要です。日程など変更する場合がありますので、予約の際に確認してください。

【その他】 保健師による相談も随時受け付けています。

【予約先・問い合わせ】

県東部保健福祉事務所登米地域事務所 母子・障害班
☎ 0220 (22) 6118

年金相談所開設

年金の申請手続き、支払内容、加入状況など、年金に関する相談に応じます。

【2月の開設日】 2月10日（木）

【時間】 午前9時10分～正午
午後1時～3時30分

【場所】 迫公民館

【問い合わせ】 古川年金事務所

☎ 0229 (23) 1204



遠藤 稀月ちゃん
(迫町江合・真理子さん)



高橋 哲太くん
(迫町大網西・幸司さん)



大形 紗香ちゃん
(迫町駒木・純さん)



村上 啓介くん
(迫町錦西・正弘さん)



千葉 結菜ちゃん
(迫町萩洗・裕二さん)



飯塚 風葵くん
(迫町赤沼・崇治さん)

12月14日までの
3歳児健診(3歳
6カ月~7カ月児)で
むし歯がなかった子
は、市内3地区で
22人中14人でした

※()内には申し出があった保護者の
の名前を掲載しています。



濱田 理大くん
(米山町千貫・奈都子さん)



白鳥 渚織ちゃん
(米山町中町・健治さん)



石川 陽くん
(迫町小友・郁奈恵さん)



菅原 紗智ちゃん
(迫町下舟丁・洋一さん)



佐々木 遥香ちゃん
(南方町峯・毅さん)



菊池 陽斗くん
(南方町沼崎・仙一さん)



高橋 見空ちゃん
(南方町南大畑・隆浩さん)



中山 怜胤くん
(米山町六軒屋敷・雄一郎さん)

「高校生マンガ展」開催のお知らせ

石ノ森章太郎ふるさと記念館では、第12回自主企画展「高校生マンガ展」を開催します。

高校生が自由に表現する力作を、ぜひお楽しみください。

【開催期間】 2月5日(土)～3月27日(日)

【時間】 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時まで)

【入館料】 無料(自主企画展のみ)

【休館日】 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日が休館日)

【問い合わせ】 石ノ森章太郎ふるさと記念館 ☎ 0220(35)1099



▲昨年も高校生の力のこもった作品がたくさん展示されました。

米川の水かぶり

国の重要無形民俗文化財に指定される「米川の水かぶり」は、東和町米川地区で長い歴史と伝統を誇る火伏せの祭りです。毎年2月の初午の日に、藁で作った腰みやかぶり物を身につけ、顔に墨を塗り神々の使いとなった男たちが、家々の戸口に用意された桶の水を屋根にかけながら町を走り抜けます。

また、出発地となる大慈寺境内の広場では、豚汁のサービスや特産品販売などが行われます。

【開催日時】

2月8日(火)
午前10時30分～
(大慈寺出発)

【場所】 登米市東和町米川
・五日町市街地

【問い合わせ】

東和総合支所地域生活課
☎ 0220 (53) 4111



新農業委員が 決まりました



しょうじ 齋藤章壽さん

東和選挙区から、平成23年1月6日に齋藤章壽さんが新農業委員として就任されましたので、お知らせします。

2月の納税

国民健康保険税 9期
介護保険料 9期
後期高齢者医療保険料 8期

納期限 2月28日(月)

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

登米市の人口・世帯数 (平成22年12月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,283	10,337	11,137	21,474
登米	1,801	2,530	2,800	5,330
東和	2,444	3,573	3,765	7,338
中田	4,682	7,885	8,274	16,159
豊里	2,043	3,337	3,464	6,801
米山	2,849	5,012	5,230	10,242
石越	1,592	2,728	2,823	5,551
南方	2,541	4,369	4,693	9,062
津山	1,208	1,846	1,983	3,829
合計	26,443	41,617	44,169	85,786

上水道事業運営審議会委員を募集します

水道事業所では、市民の意見を事業運営に反映させ、経営の健全化を実現するため、登米市上水道事業運営審議会を設置しています。

今回、その委員を募集します。

【募集人員】 3人

【応募資格】

1. 市内に住所を有し、平成23年1月1日現在で満20歳以上の人
2. 水道事業に関心があり、意見を述べられる人
3. 市の職員および市議会議員でない人

【任期】 委嘱の日から2年間

【役割】 水道事業管理者(市長)の諮問に応じ、上水道事業の運営に関する重要事項を調査・審議すること。

【会議回数】 1年間に3回程度(原則として平日、公開で実施)

【応募方法】 次の事項を記載した「応募申込書」と「作文」を持参または郵便で、水道事業所水道管理課(市役所登米庁舎1階)に提出してください。なお、応募書類は返却しませんのでご了承ください。

- ①住所・氏名・性別・電話番号・生年月日
- ②職業・勤務先
- ③経歴(職歴・学歴など参考となる事項)
- ④応募動機

※応募申込書は任意様式とします。

※作文は「水道事業について」と題し、400字程度にまとめてください。

作文様式の定めはありませんので、原稿用紙などを使用してください。

【応募期間】 2月18日(金)～3月11日(金) 必着

【選考結果】 応募者全員に通知します。

【応募先・問い合わせ】 水道事業所水道管理課 経営管理係

〒987-0702 登米市登米町寺池目子待井381番地1

☎ 0220 (52) 3313

市内の交通事故発生状況 (平成22年12月末現在)

(佐沼・登米警察署調べ)

	H22	H21	増減数
人身事故発生件数	333件	325件	8件
死者数	2件	4件	△2件
負傷者数	446件	405件	41件
物損事故発生件数	1,547件	1,521件	26件

(平成22年1月からの延べ件数)

平成22年の登米市内での事故死亡者数は、平成21年より50%減少の2人でした。

編集室から

▶新成人1,025人の皆さん、おめでとうございました。皆さんが生まれた平成2年4月2日から平成3年4月1日までを振り返ると、TBS、人気ドラマ「渡る世間は鬼ばかり」が放送を開始。任天堂が「スーパーファミコン」を発売。TBS記者の秋山豊寛さんが日本人初の宇宙飛行。多国籍軍のイラク空爆開始により湾岸戦勃発、などがあった年でした。(猪股)

登米市立仙台学寮 平成23年度入寮者募集

登米市立仙台学寮の入寮者を次のとおり募集します。

【対象者】 登米市出身の高卒者（卒業予定者）で仙台方面の大学・専門学校などに通学する、または通学する予定の学生

【募集人数】 男子4人、女子3人

※空部屋については、原則的に男性用部屋（2階）、女性用部屋（1階）での募集となりますが、男女の比率については、応募状況によって変わる場合があります。※応募多数の場合は抽選となります。

※部屋割はくじにより決めることとなりますので、部屋の指定はできません。

※入寮日は3月末～4月を予定しております。

【申込方法】 教育総務課および各地区教育事務所に備え付け（市ホームページ（教育委員会）からもダウンロード可）の入寮申込書に必要事項を記入の上、教育委員会教育総務課まで直接申し込みください。

【申込期限】 2月28日（月）必着

【学寮所在地】 仙台市青葉区堤町一丁目5-26

施設設備：ホール・浴室2箇所（男女別）・洗面所2箇所・各階共同トイレ・インターネット利用可能。現在は学寮施設のほか、登米市物産館との複合施設になっ

ています。

部屋構成：1階4室（1人部屋）・2階6室（1人部屋4室・2人部屋2室）・管理人室（1人常駐）

※築29年の施設になります。施設見学可能ですので教育総務課または仙台学寮までご連絡ください。事前に見学の上、申し込みをお願いします。

【使用料金】 学寮使用料＝15,400円（月額）

学寮管理費負担金（光熱水費）＝7,000円（月額）

※食費などは別途負担となります。

【問い合わせ】

教育委員会教育総務課 ☎ 0220 (34) 2670

登米市立仙台学寮 ☎ 022 (233) 3609



◀登米市物産館が併設されています。

「地域審議会」委員を募集

市では、市民皆さんの声を施策に反映させ、きめ細かな行政サービスを実現するため、平成17年度から町域ごとに「地域審議会」を設置しています。

今回、委員の任期が満了することに伴い、町域ごとに地域審議会委員を公募します。

【募集人員】 5人以内（町域ごと）

【応募資格】

- ①応募する地域審議会の設置区域内に住所を有し、現に居住している人で、平成23年4月1日現在、満20歳以上で、4月1日以降も引き続き応募する地域審議会の設置区域内に居住する人
- ②登米市のまちづくりに関心のある人
- ③公共性の観点から意見を述べられる人
- ④登米市の職員および市議会議員でない人

【任期】 2年間（平成23年4月1日～25年3月31日）

【役割】

- 1 市長の諮問に応じて審議・答申する
 - (1) 新市建設計画の変更に関する事項
 - (2) 新市建設計画の執行状況に関する事項
 - (3) 新市基本構想の作成および変更に関する事項
 - (4) その他市長が必要と認める事項
- 2 必要と認める事項について審議し、市長に意見を述べる

【組織】 町域ごとに、区長・公共的団体関係者・学識経験者・公募（5人以内）の15人以内の委員で構成され

ます。

【応募方法】 下記の事項を記載した「応募申込書」と「作文」を郵送または持参により、各総合支所地域生活課に提出してください。なお、応募書類は返却しませんのでご了承ください

- (ア) 住所・氏名・電話番号・性別・生年月日
- (イ) 職業・勤務先
- (ウ) 経歴（職歴・学歴など参考となる事項）
- (エ) 地域での活動状況
- (オ) 応募した理由

※応募申込書は、各総合支所地域生活課に備え付けてあります。任意の様式でも可とします。

※作文は「登米市のまちづくりについて」と題し、400～800字程度。作文様式の定めはありませんので、原稿用紙などを使用してください。

【応募期間】 2月2日（水）～16日（水）必着

※郵送の場合は当日消印有効

【選考結果】 後日、応募者全員に通知します。

【応募先・問い合わせ】

各総合支所地域生活課 地域係

夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。

【日時】 2月24日(木)
午後8時まで

【場所】 市役所迫庁舎1階
総務部税務課 徴収対策係

【問い合わせ】
総務部税務課 徴収対策係
☎ 0220 (22) 2169

2月の普通救命講習会

【日時】 2月20日(日)
午前9時～正午

【場所】 消防防災センター

【申込期限】 2月14日(月)まで

【申込方法】 消防署・各出張所に備え付けてある受講申込書に必要事項を記入の上、直接提出または電話で申し込みください。

【問い合わせ】 消防署救急係
☎ 0220 (22) 2119

障害者しごと相談

【相談日時】 2月22日(火)
午前 ①9時30分～ ②11時～
午後 ①1時30分～ ②3時～

【場所】 県東部保健福祉事務所
登米地域事務所

【申し込み】 予約制です。住所地の総合支所市民福祉課市民福祉係に申し込みください。

【問い合わせ】 福祉事務所生活福祉課
障害福祉係
☎ 0220 (58) 5552

インターネット公売を実施します

市税などの滞納により市が差し押さえた動産をインターネット公売(せり売り)で売却します。

【公売方法】 せり売り

【公売場所】 ヤフー株式会社が提供する公売に関するインターネットオークションシステム上

【URL】 <http://koubai.auctions.yahoo.co.jp>

【公売日程】 2月10日(木) 登米市役所迫庁舎前の掲示板に公示します。
2月16日(水) 午後1時からインターネットで閲覧が可能になります。

【参加申込期間】 2月16日(水) 午後1時～28日(月) 午後11時

【入札期間】 3月4日(金) 午後1時～6日(日) 午後11時

【問い合わせ】 総務部税務課 徴収対策係 ☎ 0220 (22) 2169

「環境教育指導者研修会」を開催します

「地元学で、人と自然と経済を元気に」をテーマに、熊本県水俣市の取り組みから、環境を保全し地域活性化へつながる手法を学びます。

【日時】 2月14日(月)

午後3時30分～5時

【場所】 宝江ふれあいセンター

【対象】 市民、市内の教職員など

【講師】 吉本哲郎さん(熊本県水俣市地元学ネットワーク主宰)

【問い合わせ】

市民生活部環境課 環境政策係

☎ 0220 (58) 5553

(全国モーターボート競走施行者協議会助成事業)

役所中田庁舎2階)
各総合支所地域生活課

【縦覧期間】

2月1日(火)～15日(火)

【時間】

午前8時30分～午後5時15分

【問い合わせ】 建設部都市計画課
都市計画係

〒987-0602

登米市中田町上沼字西桜場18番地

☎ 0220 (34) 2446

歴史博物館からのお知らせ

■「佐沼亘理家伝来雛人形展」

江戸時代から伝わる佐沼亘理家の雛人形を中心に展示します。

【展示期間】 2月19日(土)～

3月6日(日)

■旧亘理邸かやぶきふき替え工事見学会

【日時】 2月11日(祝)

①午前11時 ②午後2時

※見学希望者は、下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】 歴史博物館

☎ 0220 (21) 5411

登米市景観計画の縦覧について

景観法の規定により、登米市景観計画を定めましたので縦覧します。

【計画の名称】 登米市景観計画

【景観計画を設定する土地の区域】

登米市全域

【縦覧場所】 建設部都市計画課(市

24時間365日受付

広告

まごころ込めてお手伝いいたします



(株)国分や葬祭店



経済産業大臣認可 全葬連
<http://www.zensoren.or.jp/>

宮城県葬祭業協同組合加盟店
<http://www.miyagi-sougi.com/>

提携協力団体 / COOPみやぎ生協・JP日本郵政グループ労組・宮交共済会・JAM・勾当台クラブ・etc

[本社] ☎42-2105 ◆米谷店ショールーム ☎53-2323 [登米店] ☎52-3906
◆葬祭会館元町ホール

太陽光発電システム

広告

県内450件の実績 「シャープサンビスタ特約店」

●太陽光発電システム、オール電化機器販売・施工
京セラ、サンヨー、三菱、ホンダソルテックも取り扱っています。
(企業用太陽光発電システムも取り扱っております。)

お問合せは 太陽光発電システム窓口 ☎0120-204-588

お見積りは無料ですのでお気軽にご相談下さい。

mk株式会社 メイク興業

■一般建設業 宮城県知事 許可(般-21) 第18598号

本社 / 宮城県登米市南方町釜166番地の1
TEL.0220-58-2188 FAX.0220-58-2865
E-mail:make.2188@jasmine.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.maiku.co.jp>

市からの お知らせ

市営住宅入居者募集

①市営住宅

◆登米遠見台住宅502号

(登米町寺池上町56番地69)

募集戸数 1戸 (3DK)

家賃月額 14,100円～21,000円

駐車場 なし

◆南方高石住宅B棟5号

(南方町山成前855番地1)

募集戸数 1戸 (3LDK)

家賃月額 23,900円～35,600円

駐車場 なし

【募集対象者】 現に住宅に困っている世帯

【入居資格】 ①入居収入基準が15.8万円以下であること(小学校就学前の子どものいる世帯、身体障がい者、60歳以上の方は21.4万円以下)。※収入基準の算出は、入居予定者の合計所得から世帯主以外の入居予定者一人につき38万円を控除し、12カ月で割った金額。

②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。

※原則として単身での入居はできませんが、60歳以上の人(ただし、特例として平成18年4月1日現在で50歳以上の人も可)、身体障がい

者(1～4級)・精神・知的障がい者は単身入居することができます。

③入居者全員に市税の滞納がないこと。

④現に市営住宅に入居している人は、申し込みできません。

⑤申込者または同居予定者が暴力団員でないこと。

【申し込み】 各総合支所地域生活課 産業建設係
※各住宅に重複して申し込みすることはできません。

【申込期限】

2月15日(火) 期限厳守

【問い合わせ】

建設部建築住宅課 住宅管理係

☎ 0220 (34) 2316

るるばパソコン講習会 受講生募集

①パワーポイント初級講習

【日時】 2月16日(水)～18日(金)
午後7時～9時

【場所】 南方住民情報センター「るるば」(市役所南方庁舎2階)

【内容】 プレゼンテーションの基礎知識から簡単な資料の作成、基本操作について勉強します。

【受講資格】 入門講座を受講した人または同程度の知識のある人、マウス操作・キーボードの入力ができる人

【対象者】 市内に在住または勤務している人(同一講習経験のない人が優先)

【定員】 18人(先着順)

【参加費】 1,000円程度(テキスト代)

【電話申込受付日】 2月9日(水)

※受付開始は午前10時～

※定員になり次第、受付終了

【申し込み・問い合わせ】

南方住民情報センター「るるば」

☎ 0220 (58) 5557

▼開館日＝火曜～日曜日・祝日の午前9時～午後5時まで

▼休館日＝月曜日(月曜日が休日の場合は、火曜日)

2月の 多重債務110番の日

【日時】 7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)

午前9時～午後8時

▶20日(日) 午前9時～午後5時

※この日以外でも相談受付を行っています。

受付時間＝午前8時30分～午後5時(土曜・日曜・祝日を除く)

【場所】 市役所中田庁舎2階

【相談料】 無料

【相談専用電話番号】

☎ 0220 (34) 2308

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課

商業振興係

☎ 0220 (34) 2734



商店を対象とした窃盗事件が多発しています

市内において、夜間、商店に侵入する窃盗事件が連続発生し、現金や商品が盗まれています。

閉店する際は

○戸締りは厳重に二重ロックしましょう。

○レジスターを開放し、現金を回収しましょう。

不審者を見かけた場合は、すぐに警察に通報してください。

DUSKIN あなたの喜ぶ顔が見たい。あなたの暮らしを快適にするダスキン。 広告

家族に代わってお手伝い

「介護のお手伝い」や「お食事づくり」など
お客さまのお困りごとに対応いたします。

ダスキンあさの
ホームインステッド
登米ステーション

〒987-0511 登米市追町佐沼字江合1-5-1
フリーアクセス **0120-22-5199**

保育所ちびっランドロックシティ佐沼園 広告

平成23年度 第1期生 園児募集

「信頼と実績」全国600園以上の日本最大の保育所チェーン

入園要項

- ①対象……6ヶ月～6歳
- ②一時保育……¥530～
- ③月保育……¥29,930～
- ④保育時間……7:30～19:00
- ⑤保育日……年中無休

兄弟割引有り※料金は年齢によって異なります。

お問い合わせ TEL.0220-44-4937 受付時間/年中無休 7:30～19:00
お申し込みは ロックシティ佐沼SC内(宮脇書店隣) 登米市南方町新島前46-1

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」

とめしの

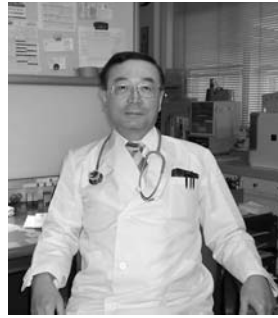
お医者さん

No.14

市内には、市民の『かかりつけ医』として地域の医療を支え、医療の現場で活躍している医師がいます。今月号では、医師が特に力を入れ取り組んでいる疾病や、日々の診療への思いを紹介し

ます。が肝要です。幸い昨年からは、全く新しいタイプの糖尿病の薬が相次いで登場し、治療の幅が広がりました。従来の飲み薬やインスリンの注射では十分なコントロールが得られなかった場合でも、これらの新しい薬を使うことによって良好なコントロールが得られる可能性があります。検査などで尿糖や血糖値の異常を指摘された場合は、できるだけ早い時期に治療を開始する事をお勧めします。

二瓶内科胃腸科医院 (迫)



じろう 二瓶 次郎 医師

日々の診療にあたって

昭和62年12月にこの地に開業してから、早いもので23年が経過しました。糖尿病、消化器疾患、高血圧症など内科一般について診療をしています。中でも糖尿病の増加は、近年大きな社会問題になっており、特に力を入れて取り組んでいます。ご存じの通り糖尿病は、初期は全く自覚症状がありません。早期から治療を開始することにより、腎臓や眼の合併症の発生を抑えること

また、開業時より心掛けていることは、的確な診断と治療はもちろんですが、検査に現れるデータの説明だけでなく、気持ちの交流を大事にするということです。今後心の潤う診療を目標に、微力ながら診療を続けていきたいと考えています。

二瓶内科胃腸科医院のデータ

住所：迫町佐沼字中江三丁目7-3
 電話：0220 (22) 6508
 診療科：内科、消化器科、呼吸器科、循環器科、小児科
 診療時間：午前8：30～12：30 午後2：00～5：30
 (土曜日は午後1：00まで)
 休診日：水曜午後、土曜午後、日曜日、祝祭日
 ※臨時休診もありますので、事前に電話で確認してください。

【問い合わせ】 市民生活部 地域包括医療推進室
 ☎ 0220 (58) 2118

大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

2/4(金)	J A みやぎ 登米本店	10：10～13：00	全 血
	国立療養所東北新生園	15：00～16：30	
5(土)	ロックシティ佐沼 ショッピングセンター ※骨髄バンクの登録も受け付けています	10：00～12：00 13：00～16：30	全 血
	社会福祉法人恵泉会若草園	10：30～11：10	
10(木)	東京発條(株)宮城工場	12：40～15：00	全 血
	東和総合支所	16：00～17：00	
15(火)	みやぎ生協加賀野店	10：10～11：30	全 血

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係
 ☎ 0220 (58) 2116

ひとりで悩まないで！ 登米いのちホッとテレホン

毎月1日は登米「いのちを育む日」

はなそう とめ

☎ 0120(870)108

登米いのちホッとテレホンは・・・

- 24時間いつでもかけられます。
- 名前を名乗る必要はありません。
- 特定の宗教や思想、政党とは関わりありません。
- 電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人たちです。
- 固定電話からのみ通話可能です。



～登米市地産地消推進店～

登米産牛、大泉ポークでしゃぶしゃぶ宴会を



■本社／登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
 ■総合センター／中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
 ■花泉営業所／一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

株式会社 なかだ葬祭 誠香社

24時間電話受付 34-4856(代)

とよま斎堂前「最大200名様可」 中田庁舎前「80名様可」 中田総合支所通り「100名様可」

～葬祭ホール～ とよま斎苑 せいか苑 せいか苑 西ホール

TEL.0220-52-5677 TEL.0220-34-8933 TEL.0220-34-6711

祭壇大小+葬具一式/250,000円 (光熱費別途) 祭壇大小+葬具一式/200,000円 (光熱費別途) 自宅葬も同じ値段です。

福祉葬儀一式15万円、自宅祭壇も同じ料金です。(生活保護世帯対象)

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」



津山俳句会会長

西條 榮孝 さん

俳句づくりをしていると、普段は素通りしがちな景色にも、一歩足を止めて注意深く見入ってしまいます。何気ない日常の風景も、よく観察し、心を豊かにすることが、俳句づくりのポイントです。



津山俳句会

(津山)

津山俳句会は、平成12年6月に設立され、現在14人の会員で楽しく活動しています。

毎月第2木曜日に行われる定例会では、「兼題」と「自由題」で2句ずつ作句したものを持ち寄り、その中から選句したものをも市の広報などに投稿しています。

また、活動の足跡を残すため、年に1冊、会員が作句した俳句をまとめた句集も作成しています。

会では、句歴の長い会員からのアドバイスや、俳句づくりの話題を通してコミュニケーションを取り合い、互いに学び合いながら、俳句づくりを楽しんでいます。

【問い合わせ】

津山俳句会事務局 山田
0225 (69) 2238

インターネットでつくるサークル、団体を紹介します!!

スマイルライフ

21

おいしい! 楽しい! 米粉クッキング

トック (韓国風はっと)



【考案者】 阿部 まりさん (東和)

◆材料【2人分】

- トッポキ(米粉もち)..... 200g
 - ひき肉..... 100g
 - 焼き豆腐..... 1/2丁
 - 卵..... 1/2個
 - ネギ..... 1/2本
 - 水..... 400cc
 - ダシ・しょうゆ・こしょう 少々
- ※トッポキは、道の駅林林館で購入できます。

◆作り方

- ①ひき肉をフライパンで炒める。ひき肉は、ダシ、しょうゆ、こしょうで味付ける。
 - ②焼き豆腐を角切りにし、ひき肉と炒める。
 - ③鍋に水を400cc張り、その中にトックと炒めたひき肉、焼き豆腐を入れ5分程度煮る。
 - ④③ができたら、食べる分だけ丼に取り分け、ノリ、ネギ、錦糸卵をのせて食べる。
- ※トックの柔らかさを確かめながら、料理するのがポイントです。

【ホームページでそのほかのレシピも紹介しています】



モバイルとめ
(携帯電話版ホームページ)

http://www.city.tome.miyagi.jp/m/

登米市スポーツ講演会



命を輝かす人間

講師 元陸上競技選手 1997年世界陸上アテネ大会10000m銅メダリスト 千葉 真子さん



講師 千葉 真子 さん

○日時 3月2日(水)

午後6時30分～
※午後5時30分開場

○場所 中田農村環境改善センター

○入場料 無料(全席自由:要整理券)

○整理券 教育委員会生涯学習課、教育委員会各事務所、迫体育館、登米・中田総合体育館で2月7日(月)から配布します。(郵便では受け付けません)

○内容 トラック競技からマラソンに転向した後に訪れたスランプによって学んだことや、人生観などについてお話しいたします。

○問い合わせ 市教育委員会生涯学習課

☎0220 (34) 2698

登米市体育協会

☎0220 (34) 7302

【プロフィール】 千葉真子1976年7月18日生まれ京都府出身。元陸上競技(長距離・マラソン)選手。「ちばちゃん」の愛称で多くのファンに親しまれ、1997年の世界陸上アテネ大会で、日本人トラック初となる10000mで銅メダルを獲得。2003年の世界陸上パリ大会のマラソンでも銅メダルに輝き、世界初のトラック・マラソン両種目のメダルを手にした。日本女子長距離界のトップ選手として国際舞台で活躍していたが、2006年の北海道マラソンを最後に現役引退。現在は、各種マラソン大会へゲストランナーとして参加しているほか、スポーツコメンテーターやタレントとしてテレビ、雑誌などで幅広く活動している。



登米市メール配信サービス

(防災や防犯、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします)

http://tomacity.mail-dpt.jp/